

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理研究A	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
組織における情報および知識の管理に関する主要概念、及び情報・知識の共有の規定要因について講義する。講義では学生の発表の機会を設けるとともに、議論の機会を多く設ける予定である。			
授業目標(到達目標)			
情報・知識管理のツールである情報システムの基本について学び、獲得した知識を研究や仕事に応用できる。 情報・知識管理における人、組織、企業の役割について学び、獲得した知識を研究や仕事に応用できる。			
授業方法			
教員が講義するとともに、担当箇所を学生が順次発表し、ディスカッションの機会を設ける。			
成績評価方法・基準			
講義での発表や発言、及びレポートの内容により評価する			
教科書・教材・参考文献 等			
向日恒喜著『組織における知識の共有と創造』同文館			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	ガイダンス	講義の概要の説明	
2	情報システム(1)	情報の定義	
3	情報システム(2)	情報システムの定義	
4	情報システム(3)	情報システムの変遷	
5	情報と知識の共有(1)	ナレッジ・マネジメント	
6	情報と知識の共有(2)	ソーシャル・キャピタル	
7	情報と知識の共有(3)	ナレッジ・マネジメントとソーシャル・キャピタル	
8	情報と知識の共有(4)	職場における人間関係と知識の創造	
9	情報と知識の共有(5)	組織特性と知識の創造	
10	情報と知識の共有(6)	仕事と私生活の人間関係と知識の提供	
11	情報と知識の共有(7)	仕事と私生活の人間関係と知識の獲得	
12	情報と知識の共有(8)	組織内自尊感情と知識の共有	
13	情報と知識の共有(9)	企業の事例その1	
14	情報と知識の共有(10)	企業の事例その2	
15	総括	講義のまとめ	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
積極的な講義への参加を希望します。教科書を使用する際は、事前に当該箇所を読んで講義に臨んでください。			